

2020年10月28日

各 位

会 社 名 インターライフホールディングス株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 庄司 正英  
(JASDAQ・コード1418)  
問 合 せ 先 役職・氏名 広報・IR室長 川島 仁  
電 話 03-3547-3227

## (訂正)「連結子会社及び間接所有による連結子会社の異動(株式譲渡)及び特別利益の計上に関するお知らせ」の一部訂正について

2020年10月27日付の適時開示「連結子会社及び間接所有による連結子会社の異動(株式譲渡)及び特別利益の計上に関するお知らせ」に一部訂正すべき事項がございましたので、下記のとおり訂正いたします。

### 記

#### 1. 訂正の理由

本件の株式譲渡に伴う特別利益について精査した結果、特別利益の額に誤りがあることが判明し、訂正することといたしました。

#### 2. 訂正の内容

訂正の箇所は下線を付しております。

[訂正前]

#### 6. 今後の見通し

本件に伴う当社連結業績に与える影響については、本譲渡が予定通り実行された場合、当該3社は2021年2月期第4四半期より当社の連結の範囲から除外され、売上高などの減少、株式譲渡に伴う特別利益の計上が約120百万円見込まれております。

しかしながら、当社グループを取り巻く環境においては、新型コロナウイルス感染拡大に伴う様々な影響が出ており、主力の工事業業では下期に予定されていた工事の延期や一時中断などが遅れて出ております。その他の事業は、徐々に回復傾向にあるもののコロナ禍前の水準まで回復するには、まだ時間を要するものと思われま

す。以上ことから、引き続き新型コロナウイルス感染症の当社グループへの影響を精査し、今後の動向を慎重に見極め、業績予想の修正が必要であると判断した場合には、速やかに開示いたします。

[訂正後]

#### 6. 今後の見通し

本件に伴う当社連結業績に与える影響については、本譲渡が予定通り実行された場合、当該3社は2021年2月期第4四半期より当社の連結の範囲から除外され、売上高などの減少、株式譲渡に伴う特別利益の計上が約70百万円見込まれております。

しかしながら、当社グループを取り巻く環境においては、新型コロナウイルス感染拡大に伴う様々な影響が出ており、主力の工事業業では下期に予定されていた工事の延期や一時中断などが遅れて出ております。その他の事業は、徐々に回復傾向にあるもののコロナ禍前の水準まで回復するには、まだ時間を要するもの

と思われます。

以上のことから、引き続き新型コロナウイルス感染症の当社グループへの影響を精査し、今後の動向を慎重に見極め、業績予想の修正が必要であると判断した場合には、速やかに開示いたします。

以上